

令和 6 年度

地域と学校の連携・協働「絆」体制構築事業

小林市

【本年度重点的に取り組む課題】

- ・学校と地域の課題
- ・学校支援ボランティアの確保・育成

【課題の詳細】

さまざまな活動を展開するにあたり、地域の方々の協力は必要不可欠であるが、高齢化や後継者不足、ボランティアの固定化による地域人材の不足及び課題となっている。

【課題解決のために本事業で取り組むこと】

- ・市全体の統括的推進員を 1 名（年間 1,200 時間）配置する。
- ・K S S V C だよりの発行などの広報活動・事業周知の徹底を図り、まちづくり協議会や自治会等との連携を深め、ボランティアの確保に努める。

【本事業で達成する目標】

学校・家庭・地域の役割分担の明確化により、地域との協働が進み、教員の業務負担が軽減する。

【目標の達成度を測る指標】

こばやしスクールサポートボランティアセンター登録者数

現状の数値（R5 末）	本年度の目標値	本年度の実績値（R6 末）
30 人	32 人	31 人

【目標に対する評価・分析】

ボランティアの周知について、市民に対するものは広報誌、学校に向けたものは会議の場で伝えることでボランティア増加を図り、1 名の方に登録いただけたが、目標には至らなかった。今後は統括推進員の活動を見直し、ボランティア登録への直接的な機会を生むなど、アプローチの方法を変えることで推進を図る必要がある。

ここがイチオシ



地域の方々との交流を通した様々な学習・体験活動！

本部名	小林中学校区地域学校協働本部	連絡先：小林市教育委員会社会教育課 TEL：0984-22-7912
-----	----------------	---------------------------------------

Ⅰ 活動の概要

対象学校名	小林市立小林中学校、小林小学校、南小学校		
活動分野	☒ 学習支援活動（教科、総合的な学習の時間、読み聞かせ等を含む） ☐ 環境整備 ☒ 登下校の安全指導（あいさつ運動を含む） ☒ 学校行事支援 ☒ 伝統芸能 ☐ その他（ ）		
【主な取組】 ・読み聞かせ、朝の見守り活動、茶道クラブ、部活動支援、学習支援ボランティア(通年) ・兵児踊の指導（7月～9月）、南小まつり（9月）、農業体験学習（9月）、福祉体験活動（11月、12月）、シン・小林小まつり（12月）、手話学習（6月、12月、1月）			
【連携・協働している機関】 読み聞かせサークル「たんぽぽ」、小林小校区まちづくり協議会、南小校区まちづくり協議会、南校区社会福祉協議会、キャリア教育支援センターほか			
○地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター） 4人（副区長、主任児童委員ほか） ○ボランティア登録者数 93人			

2 特色ある取組の紹介

① 「 農業体験学習 」

○ 活動内容

- ・6名程度のグループ単位で地域の18の農家さんの協力の下、学校規模に合わせて日帰りで農業体験を実施。

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・当たり前前に食べている野菜ですが、収穫して料理すると、とてもおいしく感じました。（生徒）



【農業体験学習】

② 「 シン・小林小まつり 」

○ 活動内容

- ・「自立」「感謝」「貢献」をテーマに、生活科・総合的な学習の時間でチーズ等のものづくりや茶道、ミニテニスなどの体験活動を実施。

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・まちづくり協議会やPTA役員の協力を得て開催した。
全ての関係者が楽しい雰囲気の中で、有意義な活動となった。（教職員）



【茶道の体験】

③ 「 南小まつり 」

○ 活動内容

- ・講師の先生を招いて、各学年に応じた体験活動を実施。
（昔の遊び、エコバッグ作り、お茶体験、味噌づくり等）

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・地域の方々にたくさん協力いただくことで児童の貴重な体験を提供できている。大変ありがたい。（教職員）



【味噌づくり】

ここがイチオン



地域を活かし、ともに歩む！地域に密着した活動！

本部名	細野中学校区地域学校協働本部	連絡先：小林市教育委員会社会教育課 TEL：0984-22-7912
-----	----------------	---------------------------------------

Ⅰ 活動の概要

対象学校名	小林市立細野中学校、細野小学校		
活動分野	☒ 学習支援活動（教科、総合的な学習の時間、読み聞かせ等を含む） ☒ 環境整備 ☒ 登下校の安全指導（あいさつ運動を含む） ☒ 学校行事支援 ☒ 伝統芸能 ☐ その他（ ）		
【主な取組】 ・読み聞かせ、登下校の見守り、朝のあいさつ運動、部活動支援（通年） ・細野地区クリーン作戦（10月）、史跡巡り（10月）、稲刈り（11月）、もちつき（1月）			
【連携・協働している機関】 細野まちづくり協議会、読み聞かせサークル「ママーズ」、北きりしま田舎物語推進協議会、 JA青年部、社会福祉協議会、小林市キャリア教育支援センターほか			
○地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター） 2人（区長、学校運営協議会委員） ○ボランティア登録者数 32人			

2 特色ある取組の紹介

① 「米作り」

○ 活動内容

- ・JA青年部や細野まちづくり協議会の方々の協力のもと、田植え、稲刈りを実施。
- ・収穫したもち米は、参観日に販売を行うとともに、そのもち米を使ってもちつきを行った。



【稲刈り】

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・一連の活動を通して、大変さや難しさ、収穫の喜びを味わうことができた。（児童）
- ・地域の方の苦労話や機械の説明など具体的な話により、学習の充実に繋がっている。（教職員）

② 「防災教育を取り入れたクリーン作戦」

○ 活動内容

- ・地区青少年育成市民会議と連携して、防災教育の観点から通学路の清掃活動と安全点検を行った。
- ・その後、まちづくり協議会と連携し、初の取組である『ほそのっ子防災フェスタ』を開催した。



【クリーン作戦】

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・危険箇所を親子で確認し、親子で防災意識を高めることができた。作成した防災マップをこれから活用していきたい。（保護者）
- ・安全や防災教育に係る学習活動を充実させ、地域、保護者を巻き込んだ防災対策の在り方について検討することができた。（教職員）

ここがイチョン



豊かな自然を守り、文化の再生で地域を活性化！

本部名	西小林中学校区地域学校協働本部	連絡先：小林市教育委員会社会教育課 TEL：0984-22-7912
-----	-----------------	---------------------------------------

Ⅰ 活動の概要

対象学校名	小林市立西小林中学校、西小林小学校、幸ヶ丘小学校		
活動分野	☒ 学習支援活動（教科、総合的な学習の時間、読み聞かせ等を含む） ☒ 環境整備 ☒ 登下校の安全指導（あいさつ運動を含む） ☒ 学校行事支援 ☒ 伝統芸能 ☐ その他（ ）		
【主な取組】 ・読み聞かせ、登下校安全指導、伝統芸能指導、子ども農園整備（通年） ・慰霊集会（7月）、総合フィールドワーク（7月）、幸っ子フェスタ（10月）、史跡巡り（12月）			
【連携・協働している機関】 にっこばまちづくり協議会、読み聞かせグループ「ゆめいろ文庫」、小林市社会福祉協議会、 農業生産法人 木村農園、鎌之手踊り保存会、宮崎県立小林高等学校など			
○地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター） 4人（区長、学校運営協議会委員、PTA会長） ○ボランティア登録者数 30人			

2 特色ある取組の紹介

① 「総合フィールドワーク」

○ 活動内容

- ・出の山淡水魚水族館の協力の下、蛍の生息地を観察しながら講話を聞く学習を実施。

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・小林市は自然が豊かできれいな水がたくさんあることを知った。 【フィールドワーク】
夏はたくさんの蛍が飛び交うので楽しみ。いつまでもこの環境を残していきたい。（生徒）



② 「鎌之手踊りの継承」

○ 活動内容

- ・校区に伝わる「鎌之手踊り」を保存会の皆さまにご指導を仰ぎ、創立150周年記念式典では踊りを披露した。

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・難しかったけど踊れるようになってうれしい。（児童）
・地域の文化に触れることで、ふるさとについて考える良い機会となった。（教職員）



【鎌之手踊り】

③ 「幸ヶ丘太鼓の指導」

○ 活動内容

- ・（株）太鼓屋太鼓研修センター「響」より外部講師を招き、幸ヶ丘太鼓の継承と技の向上を図った。

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・県太鼓フェスティバルなどの大きな舞台で演奏することで、それぞれの自信に繋がり、普段の学校生活に良い影響を与えている。（教職員）



【幸ヶ丘太鼓】

ここがイチオシ



伝統芸能からグローバルな活動まで地域とともに取り組む！

本部名	永久津中学校区地域学校協働本部	連絡先：小林市教育委員会社会教育課 TEL：0984-22-7912
-----	-----------------	---------------------------------------

Ⅰ 活動の概要

対象学校名	小林市立永久津中学校、永久津小学校		
活動分野	☒ 学習支援活動（教科、総合的な学習の時間、読み聞かせ等を含む） ☒ 環境整備 ☒ 登下校の安全指導（あいさつ運動を含む） ☒ 学校行事支援 ☒ 伝統芸能 ☐ その他（ ）		
【主な取組】 ・読み聞かせ、登下校の見守り（通年） ・めしげ踊り指導（5月）、“届けよう、服のチカラプロジェクト”（7月～11月）、門松作り（12月）			
【連携・協働している機関】 JAみやざき小林支部、永久津地域営農組合、永久津いきいき協議会、めしげ踊り保存会など			
○地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター） 2人（民生児童委員、学校運営協議会委員） ○ボランティア登録者数 50人			

2 特色ある取組の紹介

① 「 “届けよう、服のチカラプロジェクト” 」

○ 活動内容

- ・ユニクロ・GUを展開する株式会社ファーストリテイリングと UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）が協力して立ち上げた学習プログラムを実施。
- ・地域の方々、ユニクロ小林店、永久津小学校、永久津保育園、まがた保育園、南保育園の協力により、段ボール16箱分（約1700枚）の服が集まった。



【届けよう、服のチカラプロジェクト】

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・難民について正しく理解し、服を必要としている人々に想いを寄せ行動する良い機会となった。（生徒）

② 「 めしげ踊り 」

○ 活動内容

- ・めしげ踊り保存会の指導の下、永久津小学校4～6年生が岡原地区に伝わる「めしげ踊り」を小・中合同運動会で披露。

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・地域の方々の協力が貴重な学習支援となっており、感謝している。今後も継続できるとよい。（教職員）



【めしげ踊りの様子】

ここがイチオシ



地域を五感で味わう地産地消活動！

本部名	東方中学校区地域学校協働本部	連絡先：小林市教育委員会社会教育課 TEL：0984-22-7912
-----	----------------	---------------------------------------

Ⅰ 活動の概要

対象学校名	小林市立東方中学校、東方小学校
活動分野	☒ 学習支援活動（教科、総合的な学習の時間、読み聞かせ等を含む） ☒ 環境整備 ☒ 登下校の安全指導（あいさつ運動を含む） ☒ 学校行事支援 ☒ 伝統芸能 ☐ その他（ ）
【主な取組】	・読み聞かせ、芋プロジェクト、登下校指導、東方輪太鼓踊り指導、花いっぱい運動（通年） ・河川清掃と稚魚放流・魚つかみ取り（7月）、オオヨドカワゴロモ保全活動（1月）
【連携・協働している機関】	東方まちづくり協議会、小林市社会福祉協議会、東方輪太鼓踊り保存会、小林市社会教育課、 小林・高原・野尻漁業協同組合、宮崎県総合博物館ほか
○地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）	3人（区長、学校運営協議会委員、地域住民）
○ボランティア登録者数	88人

2 特色ある取組の紹介

① 「芋プロジェクト」

○ 活動内容

- ・畑の確保・整備、苗の準備から収穫後の郷土料理指導まで地域の協力をいただき、定植から調理まで一連の活動を今年度よりプロジェクトとして実施。

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・自分たちで苗植えから調理までして食べた「がね」と「大学芋」は格別においしかった。（生徒）
- ・地域住民の全面協力があり成功できた。次年度以降の取組も一緒に考えていきたい。（教職員）



【苗の定植】

② 「河川保全活動」

○ 活動内容

- ・地域漁業協同組合とPTA役員を中心に河川清掃活動、稚魚放流、魚のつかみ取り大会を実施。
- ・宮崎県総合博物館から講師を招いて小林市の貴重な自然環境を学び、オオヨドカワゴロモの保全活動を実施。

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・身近な川に天然記念物が自生していることに驚いた。未来まで守っていききたい。（児童）
- ・身近な自然や文化財を通して、地域への理解を深め、誇りをもちたせることができた。（教職員）



【オオヨドカワゴロモの保全活動】

ここがイチオシ



教科の学習から地域の歴史まで地域一体でサポート！

本部名	三松中学校区地域学校協働本部	連絡先：小林市教育委員会社会教育課 TEL：0984-22-7912
-----	----------------	---------------------------------------

Ⅰ 活動の概要

対象学校名	小林市立三松中学校、三松小学校
活動分野	☒ 学習支援活動（教科、総合的な学習の時間、読み聞かせ等を含む） ☒ 環境整備 ☒ 登下校の安全指導（あいさつ運動を含む） ☒ 学校行事支援 ☒ 伝統芸能 ☐ その他（ ）
【主な取組】 ・読み聞かせ、登下校安全指導、図書室支援（通年） ・岩戸神楽学習（6月）、史跡めぐり、不審者対応訓練（7月）、学びの放課後（11月）など	
【連携・協働している機関】 北きりしま田舎物語推進協議会、岩戸神楽保存会、小林市ガイドボランティア協会、宮崎県警、小林市キャリア教育支援センター、小林市社会福祉協議会、小林市社会教育課、小林警察署ほか	
○地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター） 3人（学校運営協議会委員、地域住民） ○ボランティア登録者数 3人	

2 特色ある取組の紹介

① 「 学びの放課後 」

○ 活動内容

- ・学校支援ボランティアの指導の下、第3学年を対象に11月より放課後の時間において自主的な補充・強化学習を実施。
- ・授業の理解度定着や高校入試に向けた対策及び苦手教科の克服に尽力いただいた。

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・丁寧にわかりやすく教えてくださり、自信がついた。今後お願いしたい。（生徒）



【学びの放課後】

② 「 史跡めぐり 」

○ 活動内容

- ・小林市ガイドボランティア協会協力の下、三松小校区内の史跡について、実際に5つの史跡を訪れ、学習を実施。
- ・地域の先人たちの努力や「三松魂」の由来を知る機会となった。

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・三松の歴史をたくさん知ることができた。自分もチャレンジ精神を忘れず、みんなと協力して行動したいと思った。（児童）



【史跡めぐり】

ここがイチオシ



地域資源を最大限に生かした体験型学習！

本部名	須木中学校区地域学校協働本部	連絡先：小林市教育委員会社会教育課 TEL：0984-22-7912
-----	----------------	---------------------------------------

1 活動の概要

対象学校名	小林市立須木中学校、須木小学校		
活動分野	☒ 学習支援活動（教科、総合的な学習の時間、読み聞かせ等を含む） ☒ 環境整備 ☒ 登下校の安全指導（あいさつ運動を含む） ☒ 学校行事支援 ☐ 伝統芸能 ☐ その他（ ）		
【主な取組】 ・読み聞かせ、交通立ち番指導（通年） ・いろどりの里体験活動（7月）、暮らしの困り事たすけ隊（8月）、土俵縄づくり（10月）など			
【連携・協働している機関】 すきむらづくり協議会、社会福祉協議会須木支所、須木友愛クラブ、小林市役所須木庁舎ほか			
○地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター） 2人（学校運営協議会委員、地域住民） ○ボランティア登録者数 55人			

2 特色ある取組の紹介

① 「土俵の縄づくり」

○ 活動内容

- ・すきむらづくり協議会が中心となり、11月のほぜ祭りで使う土俵の縄づくりに参加。
- ・地域や友愛クラブの方々に指導をいただきながら、ともに制作を行った。

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・地域の活性化のために今後も継続して取り組んでもらえると嬉しい。（すきむらづくり協議会員）
- ・専門性の高い地域人材を活用し、深みのある活動ができた。（教職員）



【土俵の縄づくり】

② 「いろどりの里体験学習」

○ 活動内容

- ・夏木地区にある「いろどりの里」を訪れ、地元の自然に触れる活動を実施。
- ・整備から携わっている地域の方に話を伺うことで、須木の自然の素晴らしさを実感する機会となった。

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・川に入って泳ぐのが楽しかった。須木のよさを伝えるために、いろどりの里を作ったことが、すごいと思った。（児童）



【いろどりの里体験】

ここがイチオン



学びも活動も地域みんなで取り組みます！

本部名	野尻中学校区地域学校協働本部	連絡先：小林市教育委員会社会教育課 TEL：0984-22-7912
-----	----------------	---------------------------------------

Ⅰ 活動の概要

対象学校名	小林市立野尻中学校、野尻小学校、栗須小学校		
活動分野	☒ 学習支援活動（教科、総合的な学習の時間、読み聞かせ等を含む） ☒ 環境整備 ☒ 登下校の安全指導（あいさつ運動を含む） ☒ 学校行事支援 ☒ 伝統芸能 ☐ その他（ ）		
【主な取組】 ・読み聞かせ、学習支援、登下校安全指導、部活動指導、環境整備部美化活動（通年） ・梅ちぎり（５月）、避難所運営訓練（８月）、収穫祭（１１月）、伝統芸能指導【棒踊り】（６～９月）			
【連携・協働している機関】 西諸広域行政事務組合消防本部、読み聞かせグループ「たんぽぽ」、東麓地区営農組合、 のじり農産加工センター、みかんやまスマイル会議（校区まちづくり協議会）ほか			
○地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター） ３人（区長、学校運営協議会委員、地域住民） ○ボランティア登録者数 72人			

2 特色ある取組の紹介

① 「 避難所運営訓練 」

○ 活動内容

- ・保護者と消防本部の協力の下、南海トラフ巨大地震があった場合に避難民を受け入れることを想定した訓練を実施。

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・当日に宮崎で震度6の地震があり宿泊活動は中止となってしまったが、新たな「学び」を得る良い機会となった。（教職員）



【訓練の様子】

② 「 収穫祭 」

○ 活動内容

- ・東麓地区営農組合を中心に栽培活動を体験。さらに、収穫物で餅つきを行い、協力いただいた方に感謝を伝える収穫祭を実施。

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・近隣こども園もともに活動を行い、幼保小連携の面からも充実した活動になった。（教職員）



【収穫祭での餅つき】

③ 「 梅ちぎり 」

○ 活動内容

- ・学校下にある梅林で地域の方々と梅ちぎりを実施。
- ・収穫した梅は、のじり農産加工センターに協力をいただき、加工したものをそれぞれ持ち帰った。

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・難しかったけど、慣れたらどんどん収穫できて楽しかった。（児童）



【梅ちぎり】

ここがイチオン



伝統的な技術や芸能を交流の中で継承！

本部名	紙屋中学校区地域学校協働本部	連絡先：小林市教育委員会社会教育課 TEL：0984-22-7912
-----	----------------	---------------------------------------

Ⅰ 活動の概要

対象学校名	小林市立紙屋中学校、紙屋小学校		
活動分野	☒ 学習支援活動（教科、総合的な学習の時間、読み聞かせ等を含む） ☒ 環境整備 ☒ 登下校の安全指導（あいさつ運動を含む） ☒ 学校行事支援 ☒ 伝統芸能 ☐ その他（ ）		
【主な取組】 ・読み聞かせ、登下校の見守り、あいさつ運動、文化伝承活動「城攻め踊り」、環境整備活動（通年） ・地域植栽活動（7月）、運動会支援（9月）、世代間交流「しめ縄作り」（12月）など			
【連携・協働している機関】 城攻め踊り保存会、読み聞かせグループ「たんぽぽ」、紙屋校区社会福祉協議会、 紙屋一徳まちづくり協議会、のじり包括支援センター、JA みやざき小林支部野尻支店ほか			
○地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター） 2人（民生委員、地域住民） ○ボランティア登録者数 98人			

2 特色ある取組の紹介

① 「 世代間交流『しめ縄づくり』 」

○ 活動内容

- ・他者を敬う精神や伝統を重んじる心を養うことを目的として、しめ縄づくりに挑戦。
- ・社会福祉協議会より8名の方に指導をいただき、体験を通して交流を行った。

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・難しかったけど、丁寧に教えてくださり作ることができました。（生徒）
- ・保護者や地域住民が非常に協力的で円滑に活動を実施できた。（教職員）



【しめ縄づくり】

② 「 伝統文化継承『城攻め踊り』 」

○ 活動内容

- ・校区に伝わる「城攻め踊り」を城攻め踊り保存会の方々から指導をいただき、4年生から6年生の児童が練習。
- ・練習した「城攻め踊り」は、運動会や地域の祭り「ほぜ祭り」で披露。

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・子どもの頃に踊った踊りが今も引き継がれていて感慨深い。（保護者）
- ・紙屋ならではの伝統文化を絶やすことが無いよう引き継いでいきたい。（教職員）



【城攻め踊り】

ここがイチオシ



- ・花壇に野菜の種子を蒔き、草取りなどの作業を行い、子供と楽しく収穫

放課後	永久津放課後子ども教室	連絡先：小林市教育委員会社会教育課 TEL：0984-22-7912
-----	-------------	---------------------------------------

1 活動の概要

対象学校名	小林市立永久津小学校	主な活動場所	永久津小学校 多目的室
開設時間 年開設日数	毎週火曜・木曜・金曜 放課後～午後6時 年間約105日	対象学年 平均参加人数	1年生～6年生 約25人

【主な取組】

- ・宿題時間の設定（通年） ・校庭での遊び（通年）
- ・花壇に野菜植付、収穫（通年） ・クリスマス会（12月）

【連携・協働している機関】

- 地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター） 1人
- 協働活動リーダー 0人 ○協働活動サポーター 12人 ○学習支援員 0人

2 特色ある取組の紹介

① 「楽しい子ども教室」

○ 活動内容

（平日の活動）

- ・スタッフと児童は、入室時に挨拶し、所定の場所に荷物を下ろす。
- ・持ち物を整理整頓する。
- ・入室～15時30分までは宿題に取り組む（高学年は授業中なので、なるべく静かな環境作りに努める。）
- ・好天の日は、15時30分～17時45分頃まで、冬場は17時頃まで運動場で遊ぶ。



【一輪車で遊ぶ】



【ぶらんこで遊ぶ】

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・宿題をして帰ってくるので、負担が少なくなって助かっています。（保護者）
- ・地域に住んでいる子どもと接する良い機会になっています。（スタッフ）
- ・部活の前に宿題を終わらせた上に友達と遊べるので嬉しい。（児童）

ここがイチオシ



- ・校庭を利用して体力作り、暑さにも寒さにも負けない元気な子
- ・季節に合わせた昔ながらの伝統行事、風習体験

放課後	栗須っ子クラブ	連絡先：小林市教育委員会社会教育課 TEL：0984-22-7912
-----	---------	---------------------------------------

Ⅰ 活動の概要

対象学校名	小林市立栗須小学校	主な活動場所	野尻町いきいきコミュニティセンター
開設時間 年開設日数	毎週火曜・木曜 午後2時～午後6時 年間約80日	対象学年 平均参加人数	1年生～6年生 約28人

【主な取組】

- ・宿題、屋外（サッカー、バドミントン、なわとび）屋内（折り紙、オセロ、トランプ、読書）
- ・芋植つけ（5月）、セタ（7月）、火災避難訓練・芋収穫（10月）、クリスマス会（12月）、めのもちづくり（1月）

【連携・協働している機関】

栗須小放課後児童クラブ、野尻原環境保全会、三ヶ野山営農組合など

- 地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター） 1人
○協働活動リーダー 0人 ○協働活動サポーター 15人 ○学習支援員 0人

2 特色ある取組の紹介

① 「異学年から学び、遊ぶことで全体の体力向上に！」

○ 活動内容

- ・宿題に取り組んだ後、終わった順に学校へ移動して児童クラブの児童とサッカー、ドッジボール、なわとび、遊具で遊ぶ。
- ・室内ではオセロゲーム、トランプ、かるた、折り紙等をしたりする。



【学校で遊ぶ】

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・学校で児童クラブの友達と一緒にたくさんの人数で遊べて楽しい。（児童）
- ・安全管理に気を遣われており、安心して子どもを預けることができる。（保護者）

② 「地域との世代間交流の中で文化を学ぶ」

○ 活動内容

- ・世代間交流事業での芋の植付、収穫を体験
- ・クリスマス会
- ・めのもち作り



【多様な活動】

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・いつもより大きな芋が収穫できて楽しかった。（児童）
- ・色んな体験をして話題を持ち帰ってくれるので、家庭にも好影響になっている。（保護者）

ここがイチオシ



・勉強と遊びを通して尊敬や思いやりの心を育てる

放課後	紙屋っ子クラブ	連絡先：小林市教育委員会社会教育課 TEL：0984-22-7912
-----	---------	---------------------------------------

1 活動の概要

対象学校名	小林市立紙屋小学校	主な活動場所	紙屋地区公民館
開設時間 年開設日数	毎週水曜・金曜 午後2時～午後6時 年間約75日	対象学年 平均参加人数	1年生から6年生 約5人
【主な取組】 ・宿題の見守り、室内遊び、校庭遊び、誕生会（通年） ・七夕作り（7月）、クリスマス会（12月）、正月遊び（1月）、お別れ会（3月）			
【連携・協働している機関】 紙屋放課後児童クラブ			
○地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター） 1人 ○協働活動リーダー 0人 ○協働活動サポーター 3人 ○学習支援員 0人			

2 特色ある取組の紹介

① 「異学年の友達と安心安全に楽しく過ごす」

○ 活動内容

- ・家庭的な雰囲気の中、約束を守って楽しく過ごす
- ・室内遊び～折り紙、トランプ、かるた、オセロ、あやとり他
- ・ホール内遊び～ミニバレー、バドミントン、縄跳び他

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・上級生が勉強も遊びも教えてくれて楽しい。（児童）
- ・子どもが教室を楽しみにしている。宿題をちゃんとしているので助かっている。（保護者）

- ・上級生がトラブルを仲裁するなど、成長が見れて嬉しい。（支援員）

【一緒に勉強】



② 「児童クラブの友達と校庭で思う存分遊べる」

○ 活動内容

- ・サッカー、野球ごっこ、鬼ごっこ、大縄跳び、バレーボール、リレー、一輪車、虫捕り、草花摘みなど

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・違う学年の人とも一緒に遊べて楽しい。（児童）

- ・児童クラブと児童について情報共有できて助かっている。（支援員）

【児童クラブの友達とバレー】



ここがイチオシ



・道具を使う機会が減っている子どもたちに体験の機会をつくる！

放課後	にっこば茶飲ん場放課後子ども教室	連絡先：小林市教育委員会社会教育課 TEL：0984-22-7912
-----	------------------	---------------------------------------

1 活動の概要

対象学校名	小林市立西小林小学校	主な活動場所	西小林小学校 地域開放教室
開設時間 年開設日数	第1・第3水曜、偶数月第1土曜 14時～16時頃 年間約27日	対象学年 平均参加人数	1年生から6年生 約28人
【主な取組】 ・宿題支援、多様な工作、屋内外の遊び（通年） ・門松づくり（12月）など			
【連携・協働している機関】 にっこばまちづくり協議会			
○地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター） 1人 ○協働活動リーダー 0人 ○協働活動サポーター 14人 ○学習支援員 0人			

2 特色ある取組の紹介

① 「 昔の遊びや、金づちやハサミなどの道具を使った工作 」

○ 活動内容

- ・木工作、紙工作、おはじき、ビー玉、
- ・新聞ちぎり絵、折り紙、切り絵、編み物
- ・針や糸を使った工作、季節の工作

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・知らない遊びを教えてくれたり、物を一緒に作ってくれたりするので楽しい。（児童）
- ・帰ってきた子どもと懐かしい昔の遊びの話をする良い機会になりました。（保護者）



【地域の人と一緒に工作】

② 「 子どもたちの希望を取り入れた遊び 」

○ 活動内容

- ・ボードゲーム、トランプ、すごろく、将棋、けん玉
- ・凧作り、凧あげ、サッカー、野球

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・毎回友達と何の遊びをするのか話し合っていて決めています。（児童）
- ・子どもたちが自分たちで役割を決めて行動していて、成長を感じます。（スタッフ）



【それぞれの遊び】

ここがイチオシ



・学年の隔たりがなく、皆で仲良く遊んでいます

放課後	幸ヶ丘放課後子ども教室	連絡先：小林市教育委員会社会教育課 TEL：0984-22-7912
-----	-------------	---------------------------------------

1 活動の概要

対象学校名	小林市立幸ヶ丘小学校	主な活動場所	幸ヶ丘小学校 生活科室
開設時間 年開設日数	毎週水曜 午後3時～午後5時 年間40日	対象学年 平均参加人数	1年生～6年生 12名
【主な取組】 ・宿題の見守り、体育館や運動場にて軽スポーツ、トランプやかるた遊び（通年） ・七夕作り（7月）、木工教室（8月）、クリスマス会（12月）			
【連携・協働している機関】 緑化推進機構、にっこばまちづくり協議会			
○地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター） 1人 ○協働活動リーダー 0人 ○協働活動サポーター 5人 ○学習支援員 0人			

2 特色ある取組の紹介

① 「全児童参加で皆仲良し」

○ 活動内容

- ・前半 宅習や宿題にまじめに取り組む。
- ・後半 軽スポーツをしたり、トランプで遊ぶ。

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・近所の人と一緒に遊んでくれるので嬉しい。（児童）
- ・地域の人が運営しているので安心できる。さらに宿題をちゃんとして帰ってくるので助かっている。（保護者）



【まじめに宿題】

② 「世代間交流 親子・孫 3世代が参加」

○ 活動内容

- ・夏休み 木工教室
- ・クリスマス会 ビンゴ大会

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・木工で毎年違うものが作れて楽しい。（児童）
- ・祖父母世代の活躍の場になっていて良い。（保護者）
- ・集団で遊んだり、他世代と交流する良い機会となっている。開設時間が長くなれば、もっと利用したい。（保護者）



【みんなで木工教室】